

# A-21 亀山町繁昌商店壽語六

対象学年・教科  
小学校1年生以上生活科・社会科・  
総合的な学習の時間



## 亀山町繁昌商店壽語六

[380×550が7組]

大正4年(1915)12月31日発行の双六をもとに作成しました。亀山駅をスタートし、当時の亀山町で営業していた商店(現在の亀山市東町、東丸町、御幸町、西町、東台町、本町、南崎町にあった商店)のマスを進んで、池の側(亀山城)へゴールする双六です。商店の中には、現在も営業している商店があります。

商店のマスを入れ替えて、オリジナルの双六にして楽しむこともできます。

※①順番シールが同じ色どうしでしかマスを入れ替えることはできません。

②マスの上に丸い輪(マグネット)を置くことで、各自が考えたオリジナルルールを適用させることもできます。

<ガイドブック(一つ一つの商店を説明した資料)が1冊入れてあります。>

<双六用のこま(6)とサイコロ(1)とマグネットの丸い輪(3)が入ったものが7箱入っています。>